A photograph showing a person's hands holding three bottles of apple juice. The person is wearing a black long-sleeved shirt and a black glove on their right hand. The bottles are filled with a golden-brown liquid. The background is a clear blue sky with some bare tree branches visible. A semi-transparent blue banner is overlaid across the middle of the image, containing the title text.

リンゴの栽培と販路の拡大

藤原 祐一

自己紹介 藤原 祐一



- ◆ 1982年生まれ（40歳）
- ◆ 神奈川県出身
- ◆ 前職は塾講師。東京で15年間勤務。
- ◆ 2019年6月より地域おこし協力隊
- ◆ 家族は妻，娘（5歳）。
- ◆ メインの仕事はリンゴ、ブドウ（生食）の栽培と販路の開拓。

～コメント～

小さいころから「農業がやりたい」と思っていたこと、「いつかは長野に住みたい」と思っていたことから一念発起。2019年長野に移住。「経験なし。コネなし。（ついでに金もなし。）」から独立営農を目指し、奮闘中。

タイ(バンコク)視察



タイ輸出におけるハードル

- ー：国内と変わらない卸値
- ー：選果・梱包施設登録

メリットはなく、
デメリットが大きい

販路について

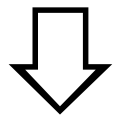
ふるさと納税の返礼品

市場への出荷

栽培方法に関して

既存の栽培方法

| | | |
|------|---|----------|
| 普通樹 | ⇒ | 作業性が悪い |
| 新わい化 | ⇒ | 初期投資が大きい |



半わい化栽培

普通樹



半わい化



新わい化





加工品製造

ジュース・ジャム製造



何でも聞いてくらえ

中条で暮らしてみたいけど、知り合いがいなくて不安。
事前に先輩移住者の声を聞いてみたい。

初めての移住では、どんなに事前に本やネットで知識を蓄えていても、実際に住んでみると予想が外れることが多いと思います。そんなときに力になるのが「移住お助け隊」です。中条の有志で結成された組織で、移住前、移住後問わず、不慣れた暮らしでの困りごとを解決するために結成されました。移住を検討される方の不安が少しでも解消されるように、また移住後の生活が少しでも快適なものになるように、全力でサポートします。お気軽にお問い合わせください。

例えばこんなことでも...

- ・地域の物件情報を知りたい。
- ・中条地区を案内してほしい。
- ・先輩移住者の声を聞きたい。
- ・味噌づくりをやりたいけど、どうしたらいいのかな？
- ・畑や田んぼをやりたいけど、教えてくれる人はいないのかな？
- ・草刈り機やチェーンソー等機械の使い方がわからない。



移住お助け隊

料金：無料（人件費に変わるもの）
※物品購入費等に関する経費は移住者負担です。
お問い合わせ：中条地区住民自治協議会（TEL：026-267-1020）
または中条地区住民自治協議会ホームページ

先輩移住者の声

ちょうどいい田舎

田舎暮らしは都会の生活に比べて忙しいかもしれませんが、季節ごとの景色や食への匂いを身近に感じることができず、中条は墨田と街のちょうど中間、長野駅へも、白馬へも車で30分～40分で行るちょうどいい田舎です。



中条で良かった！

最初は不安だらけの移住でした。気候、生活費、災害など。でも一番は地域の人に受け入れてもらえるのか。それは全くの杞憂でどこにいても温かく迎えてもらえました。自分たちは中条でよかったと思っています。

意外な敵が...

四季折々の豊かな自然の中で、ストレスも溜まらず、毎日心穏やかに暮らすことができている。地域の方々も私たちを温かく迎えてくれて、本当に感謝しています。一年間暮らし実感したことは、古い家での生活は想像以上に寒さが厳しいということ。また夏のアブやうらりなど、虫対策にも苦慮しました。



＊グラフ、吹き出し等は中条に移住しアンケートにお答え頂いた人の集計から作成しています。

地元住民の声

畑や田んぼをやってくれるのはありがたいねえ。ウチの畑も空いてるよ！

ずっと空き家だったところに灯りがともるのを見ると嬉しいねえ。

よくまたなまこんなどこまで... 野菜はあるか？

地域には作業のベテランもいますので、いろいろ聞きアドバイスももらうといいでしょう。

- 1ターン個別
<https://www.1-turn.pref.nagano.lg.jp>
- 長野県移住支援金対象求人情報サイト
<https://ui-matching.pref.nagano.lg.jp>
- おしごとかなの
<https://oshigoto.nagano.jp/index.html>
- アンショク NAGANO
<https://tenshoku.nagano.jp/#point>
- 長野市就業・創業移住支援金
<https://www.city.nagano.nagano.jp/site/riju/list984-3450.html>

こんな出費が？

白馬や小川村の途中にあり、影が薄いけどこんなに豊かで住みやすいところは穴場だと思ろ。家の修繕や機械（草刈り機、耕運機、除雪機）などのための装備など大きな出費が多い。タイヤ、車の下の歯車防止、スパイク靴、水道管の凍結防止など。何かと出費が多いので想定しておいたほうが良いと思います。土地柄のせいで、近所がみんなないんで、理解がありたく受け入れてくれるので、不便さも乗り越えられます。



冬の寒さが...

中条の良さは、自然が豊かで静かな環境。家の敷地が（土地）が広いところが多いので、畑や野菜などを育てることができる。私は静岡島から移住したため、冬の寒さは驚きました。山と自然が豊かなので、冬の寒さは厳しいです。古民家に住む場合、家の修繕が必要なので、自分で修繕ができる方。又は、修繕作業が好きな方にはいいと思います。

ちょっと飽くなら

のパート・アルバイト情報は住民自治協議会では中条支所にも集まっていますので、相ものもいろいろあります。中にはない農家さんのお手伝い、製造業、販売の仕事も口コミで見つけられることも多いです。

制度一例

創業支援金
単身60万円 2人以上世帯100万円
対象業種（埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪、福岡）から長野市へ移住し、就業または、テレワークで移住前の業務を引き継ぐ方。

移住者起業支援金

対象経費の10分の10以内で上限100万円
県外からの移住者で、移住後3年以内。概ね3年以上定住する意志のある方
・対象経費 人材育成費、広告宣伝費、各種届出費等

- 長野市移住・定住相談デスク
- ◆農業次世代人材投資資金（経営開始型）
・支給額 最大3年間、年間150万円＋設備・機械の購入補助
・対象者 49歳以下の認定新規就業者

■長野市農業政策課
※2021年度現在
※その他、様々な支援制度があります。詳細は長野市のホームページをご覧ください。

先輩移住者の声

専業主婦でやっていくのは難しいですが、少し働きに出て、休みの日に農業をやるのであれば、何とかやっていける。

資金は低いが農家さんの手伝いがあり、色々な知識をさせてもらっています。

長野市の中心地とアクセスしやすく仕事の間でも便利。大自然の中で生活し、仕事だけ市街地に出るのもいいですね。

